

II 教育研究の内容・方法と条件整備

1 開設授業科目における専兼比率

(表 3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
工学部	電子情報工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	36.7	0	17.5
			兼任担当科目数 (B)	1	0	10.8
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	97.3	0	61.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	1.5	8.6	4.3
			兼任担当科目数 (B)	0.5	20.4	5.7
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	75.0	29.7	43.0
	機能材料工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	28.2	0	34.5
			兼任担当科目数 (B)	5.8	0	13.5
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	82.9	0	71.9
		教養教育	専任担当科目数 (A)	2	9.4	4.3
			兼任担当科目数 (B)	0	19.6	5.7
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	100	32.4	43.0
	知能機械工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	15.1	0	30.9
			兼任担当科目数 (B)	1.9	0	14.1
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	88.8	0	68.7
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0.5	11.4	5.3
			兼任担当科目数 (B)	0.5	17.6	5.7
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	50.0	39.3	48.2
	電気工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	31.7	0	24
			兼任担当科目数 (B)	2.3	0	11
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	97.3	0	61.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	2	8.6	4.3
			兼任担当科目数 (B)	0	20.4	5.7
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	100	29.7	43.0

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
情報工学部	情報工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	19	0	31.5
			兼任担当科目数 (B)	0	0	8.5
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	100	0	78.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	8	1.3
			兼任担当科目数 (B)	1	23	5.8
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	0	25.8	18.3
	情報通信工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	27	0	33
			兼任担当科目数 (B)	1	0	6
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	96	0	84.6
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	8.4	1.3
			兼任担当科目数 (B)	1	22.6	5.8
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	0	27.1	18.3
	情報システム工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	15	0	48
			兼任担当科目数 (B)	2	0	7
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	88.2	0	87.3
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	8.4	1.5
			兼任担当科目数 (B)	1	22.6	5.5
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	0	27.1	21.4
システムマネジメント学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	17	2	20	
		兼任担当科目数 (B)	0	0	17	
		担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	100	100	54.1	
	教養教育	専任担当科目数 (A)	1	13	1	
		兼任担当科目数 (B)	0	20	6	
		担当科目における専兼比率 (A/(A+B)*100)	100	39.4	14.3	

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
社会環境学部	社会環境学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	6	16	14
			兼任担当科目数 (B)	0	6	5
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	100	72.7	73.7
		教養教育	専任担当科目数 (A)	9	0	50.5
			兼任担当科目数 (B)	1	0	7.5
			担当科目における専兼比率 (A/(A+B) *100)	90	0	87.1

- [注] 1 ここでの「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- 2 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付すこと。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養的な教育に分けて記入すること。
- 3 セメスター制を採用している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- 4 兼任担当科目数 (B) についても「0」の場合は、「-ハイフン」ではなく「0」と表記している。